

2018 年度

晴海キャンパス

新入児童募集のご案内

Aoba-Japan Bilingual Pre-school

Harumi Campus



1.当校の概要

名称	アオバジャパン・バイリンガルプリスクール 晴海キャンパス * 2018 年 4 月より名称変更		
所在地	東京都中央区晴海1-8-2 晴海トリトンスクエア 2F		
開校	2008 年 4 月		
2018 年度予定	156 名		
定員	クラス名	定員	先生:児童比率
	Seahorse(K1/1 歳児)	12 名	1:4
	Seagull(K2/2 歳児)	36 名	1:6
	Starfish(K3/3 歳児)	36 名	1:12
	Dolphin(K4/4 歳児)	36 名	1:18
	Whale(K5/5 歳児)	36 名	1:18
保育の種類	月極保育、延長保育、給食、バス送迎		
運営	現代幼児基礎教育開発株式会社		
姉妹校	<ul style="list-style-type: none"> ・アオバジャパン・バイリンガルプリスクール 芝浦キャンパス ・アオバジャパン・バイリンガルプリスクール 早稲田キャンパス ・アオバジャパン・インターナショナルスクール(1歳半～高校3年。国際バカロレアPYP・DP認定校。国際認証機関 CIS、NEASC認定取得) ・サマーヒルインターナショナルスクール 		
開校曜日	月曜日～金曜日		
開校時間	8:00～19:30(基本保育時間は 9:00～17:00) ※8:00～8:59 と 17:16～19:30 は延長保育時間となり、延長保育料金が発生します。		
休校日	土・日・祝祭日、GW(1 週間程度)、お盆休み(8 月の 1 週間)、年末年始、3 月末(数日間)		
建物	鉄筋コンクリート造 3 階建ての 2 階部分 延べ床面積 518 m ²		
施設の内容	保育室 6 室・トイレ 2 か所(乳児用・幼児用)・職員室・事務室・給湯室・シャワー室・ライブラリースペース・園庭		
設備の種類	冷暖房完備、防災設備		
保険	(1)賠償責任の保険		
	①賠償責任保険		
	対人補償	1 事故につき 10 億円	対物補償 1 事故につき 500 万円
	②生産物賠償責任保険		
	対人補償	1 名 1 事故につき 10 億円/期間中 10 億円	
	③受託者賠償責任保険		
	財物補償	対物 1 事故につき 100 万円(免責 1 万円)	

(2)個人情報漏えい対応保険

賠償責任保険	1 事故・期間中共通	1 億円
--------	------------	------

(3)児童の傷害保険

死亡・後遺障害	500 万円
入院・1 日につき	5,000 円
通院・1 日につき	3,000 円

(4)火災保険

設備什器等	2,500 万円
借家人賠償	2,000 万円

教職員 11 名(うち外国人 6 名)、保育補助 8 名、看護師 1 名、事務 2 名、バス運転手 1 名、設備管理 1 名、清掃 1 名(2017 年 8 月 31 日現在)

在校生保護者 出身地 日本(約 85%)、中国、アメリカ、イギリス、台湾、韓国、インド、フランス、フィリピン

理事長 柴田 巖

京都大学(工学修士)、London School of Economics (MSc)、Kellogg Graduate School of Management (MBA)卒。コンサルティング会社等を経て、1998 年、インターネット事業を手がける(株)エブリデイ・ドット・コムを設立。エブリデイ・ドット・コム、オレンジライフ、旬工房等の代表取締役を歴任。現在、ビジネス・ブレイクスルー取締役、ビジネス・ブレイクスルー大学大学院教授、アオバジャパン・インターナショナルスクール理事長、JCQ バイリンガル幼児園理事長、サマーヒル・インターナショナルスクール理事長。アオバジャパン バイリンガル プリスクール

校長 高橋 ゆかり

略歴：青山学院大学文学部教育学科卒業、幼稚園教諭一種免許、保育士。米国ではボストン日本語学校幼稚部、および現地校にて、日本では都内の幼稚園、インターナショナルスクールにて 25 年にわたり子どもたちの教育に携わる。その経験を活かし、近年では中国北京での日本式保育園の立ち上げ、青島での日本の乳幼児教育についての講演、海外教育イベントの企画運営、海外研修コーディネーター等、国境を越えてさまざまな形で”子どもたちの教育”にかかわる活動を行ってきた。

アドバイザー・ 支援体制 Mr. Ken Sell アオバジャパン・インターナショナルスクール 学校長

オーストラリア出身。The University of Queensland で教育学修士を取得。これまで、ノルウェーや中国深圳の国際バカロレア認定インターナショナルスクールで Head of School を歴任。2014 年 8 月に、アオバジャパン・インターナショナルスクール学校長(Head of School)に就任。

Mr. Kevin Page インターナショナルスクール・オブ・ベルン 名誉校長(スイス)

ニュージーランド出身。イギリス・スイス・オーストリア・ドイツのインターナショナルスクールで教鞭をとる。この間、特定の国家が規定するカリキュラムではない国際的な幼児初等教育カリキュラムを構築する活動(のちの国際バカロレア PYP)に深く関与。

大迫 弘和 先生 アオバジャパン・インターナショナルスクール アドバイザー

東京都大田区生。小中高時代は横浜で過ごす。東京大学文学部卒業。1987 年-1991 年在英。これまでに千里国際学園中等部高等部(現関西学院千里国際中等部高等部)校長/学校長、Doshisha International School, Kyoto 校長、IB Japan advisory committee 委員、東京都英語教育戦略会議委員等を歴任。現在リンデンホールスクール中高学部(IB World School)校長を務める傍ら都留文科大学特任教授、広島女学院大学客員教授(国際バカロレア調査研究室長)、神戸親和女子大学客員教授等を兼任。

著書:『国際バカロレアを知るために』(2014年 水王舎)『国際バカロレア入門—融合による教育イノベーション』(2013年 学芸みらい社)『がっこう』(2012年 かまくら春秋社)、『アクティブ・ラーニングとしての国際バカロレア—「覚える君」から「考える君」へ』(2016年、日本標準)等多数

ミッション

私たちは、グローバルな視座を持ち、思いやりがあり、協力的で、そして学ぶことに深い喜びを感じ、リスクを恐れず新しいことに挑戦し世の中を変えていくことのできる、そうした生徒を育てていくことを信条としています。

We are dedicated to developing global-minded, compassionate, collaborative students inspired to learn, take risks, and lead change in the world.

ビジョン

私たちは、学習に適した安全でサポーターティブな環境の中、生徒たちに厳しくしっかりとした国際教育を提供する、一流のスクールになります。学ぶ者のニーズは支援され、独自のものの見方は歓迎・尊重され、価値観は大事にされ、育まれます。生徒一人一人は将来待ち受けるベストの状況を確認し、成功するためにいくつもの機会を与えられます。

JCQ Bilingual Preschool will continue to be a leading school by providing students with a rigorous international education in a safe and supportive environment conducive to learning in which learners' needs are supported, their perspectives sought and respected, and their unique qualities valued and nurtured. Through a continued emphasis on educational excellence and innovation, each individual student will be provided relevant resources and opportunities that will enable them to secure the best of what the future holds for them.

理念

“Be the best you can be” / 一人ひとりの最適な才能を開花しよう



2. 2018 年度のプログラム概要

国際バカロレア に基づく 探究型学習

当校は国際バカロレア協会の審査を経て、2017 年 3 月 23 日をもって、国際バカロレア初等教育プログラム (International Baccalaureate Primary Years Programme 以下「IB-PYP」) の認定校として承認されました。

国際バカロレア (IB) は、「探究型学習」という学習アプローチを採用しています。発達段階に応じた児童の興味を喚起するテーマが提示され、児童は能動的に探究し、仲間同士で新たなものを創りあげたり、自己表現したりすることを繰り返します。この過程で将来の論理的思考力、創造力、チームワーク力、プレゼンテーション力等の基礎を育みます。また IB の探究型学習は、文部科学省が 2020 年度に全面改訂を予定する小学校の学習指導要領で重視される「**アクティブ・ラーニング**」と呼ばれる手法と親和性が高く、将来の為だけではなく、小学校入学時から大きく役立つものと存じます。

なお国際バカロレアの認証維持には、約5年に一度の監査に合格する必要があります。当校は、IB認定校である限り、児童にとってよりよい環境の維持・改善を行います。

バイリンガル教育

英語力修得のゴールは、いかに多くの単語やフレーズを記憶したかではなく、どれだけ自発的に伝えたいことを伝えられるか、にあります。この目的達成のため、英語を子どもの興味や好奇心から切り離された単独の教科として学ぶのではなく、国際バカロレアの探究テーマに連動し、好奇心があることを英語を使いながら探究することを通じた学びを重視します。

先生は一方的に教えるのではなく、積極的な語りかけ・対話を意図的に行います。このアプローチにより、児童は自発的に「英語で話したい」内容と動機が生まれ、英語で自由に自己表現できる力が育まれていきます。複数名の英語講師に加えバイリンガル教員も複数常勤し、学びの時間だけではなく日常的に英語に触れ合う環境があります。

1,2 歳児は集中力が短いこともあり、無理の無い形をとりつつも積極的な語りかけ、歌、遊びを通じて英語の耳を徹底的に養います。英語のみの時間のほか、普段の時間も英語またはバイリンガルの先生が積極的に英語で話しかけていきます。

3,4,5 歳児は、国際バカロレア (IB) のプログラムがスタートしますので、IB の探究活動ならびに関連したトピックの時間が主となります。曜日ごとに言語を変え、フォーマルな英語教育だけでなくさまざまな活動を英語で行い、英語での自然なコミュニケーションを通じて英語力を獲得するイマージョン (英語に浸る) 教育を導入します (後述の時間割モデルをご参照ください)。

スペシャル

当校では保育料に含まれるプログラムと、別途料金の発生するアフタースクールプロ

プログラム

グラムがあります。

将来世界の人々と対峙し、様々な困難も乗り越えて活躍し夢を実現できる人材を育むうえで、幼児期における体力づくりは非常に重要な要素です。近隣の公園での外遊びを毎日行うほか、外部講師による体操を2歳児から、空手を3歳児から、更に水泳を4歳児から、必修プログラムとして組み込んでいます。

また乳幼児期には、絶対音感やリズム感の臨界期があるとも言われています。これを効果的に育む音楽・リトミックを、必修プログラムとして導入しているほか(リトミック資格者1名が校内常勤)、5歳児では算盤を導入しています。

オプションプログラムは、共働きのご多忙なご家庭でも移動や時間の負担無くご利用しやすいよう、全て校内で提供するものです。スクールのコア時間が終了する16:30以降の実施となります。

必須プログラム(保育料に含まれる)	対象
リトミック	K1～K5
体操	K2～K5
空手	K3～K5
水泳	K4、K5
そろばん	K5
オプション(希望者のみ)	対象
ピアノ個人指導	K3～K5
バレエ	K3～K5
ダンス	K3～K5
中国語	K3～K5
名門小学校受験教室	K2～K5、一般
(土曜)Saturday English School	在児童、卒児童、一般

*上記プログラムは2017年現在の予定であり、今後変更・追加される場合があります

時間割のモデルスケジュールについて

下記は標準的なスケジュール例です。年次や学期によって具体的な時間割は異なります。最終版は各年度の開始前に配布します。

K1, K2 モデルプラン

9:00-9:30	ラーニングセンター Learning center
9:30-9:50	朝の会 / Morning circle
9:50-10:50	外遊び / Outside play
10:50-11:30	テーマ活動 / Thematic Activities
11:30-12:30	ランチ / Lunch time
12:30-14:30	おひるね / Nap time (年齢によりおひるね時間は増減します)
14:30-15:00	言語・かず・フォニックス・アート・音楽・リトミック / Arts, Crafts, Music, Eurhythmics, Phonics, Language
15:00-15:30	スナックタイム Snack time
15:30-16:10	テーマ活動 / Thematic Activities
16:10-16:30	ラーニングセンター Learning center
16:30-17:00	帰りの会 / Good Bye Circle

K3, K4, K5 モデルプラン

*「UOI」と書かれた時間は IB の探究テーマ(Unit of Inquiry)の時間です。

8:30-9:30	ラーニングセンター Learning center
9:30-9:50	朝の会 / Morning circle
9:50-12:00	UOI/Unit of inquiry
12:00-13:00	ランチ / Lunch time
13:00-14:00	おひるね / Nap time (年齢によりおひるね時間は増減します)
14:00-14:30	ら-UOI / Unit of Inquiry
14:30-14:45	スナックタイム Snack time
14:45-15:45	*ラーニングアトリエ/Leaning Atelier
15:45-16:30	ラーニングセンター Learning center
16:35-17:00	帰りの会 / Good Bye Circle

* 様々なアクティビティを通し楽しく学んでいく時間。学びの土台となる学びの時間

年間行事(標準的な事例)

4月	入学式、Spring Carnival(A-JIS 光が丘)
5月	春の親子遠足(K1,K2)、内科健診
6月	歯科検診
7月	七夕、水遊び
8月	Summer School
10月	Sports Day(運動会)、ハロウィン、内科健診
11月	秋の遠足(K1,K2)、歯科健診
12月	ホリデーパーティ、冬休み
1月	お正月 Week
2月	節分、スプリングコンサート(発表会)/Spring Show
3月	卒業式、春休み

*年度、学年に応じて変更があります

* K3-K5 は探究の方向に応じて随時実施

3. 2018 年度 料金表

No.	全児童対象のもの	金額(円)	お支払	備考
1	入学金	180,000	入学前一括	きょうだい 2 人目以降は半額
2	保険料	10,000	年一括	全クラス共通
3	保育料		毎月	* 4 月 2 日時点の年齢を基準と します * きょうだい 2 人目以降は 30%引 となります
	乳児(K1~K2)	128,000		
	幼児(K3~K5)	125,000		
4	施設利用料	10,000	毎月	全クラス共通
5	プール施設利用料	5,000	毎月	K4、K5 クラス(年間利用料を 12 ヶ月に按分して請求)
6	食事代	12,960	毎月	毎日のランチ
7	おやつ代	3,700	毎月	毎日のおやつ
No.	希望者のみのもの	金額(円)	お支払	備考
8	15 時間/月まで	14,500	毎月	毎月固定
	20 時間/月まで	19,000	毎月	
	30 時間/月まで	27,000	毎月	
	40 時間/月まで	34,000	毎月	
	50 時間/月まで	40,000	毎月	
	60 時間/月まで	45,000	毎月	
	70 時間/月まで	49,000	毎月	
9	スポット延長保育料 (30 分当たり)	800	毎月	前項の月極延長保育料の利用 時間を超過した利用時間はスポ ット延長保育料の金額で計算さ れます
10	バス利用料	20,000 (往復利用)	毎月	
		10,000 (片道利用)		
11	夕食代(1 日当たり)	510	毎月	
No.	その他	金額(円)	お支払	備考
12	オプション教育	—	毎月	各プログラム提供者の定める額
13	物品販売	—	入学前・随時	カラー帽子、シーツ購入等

※オプションプログラムは、当校ではなく、各プログラム運營業者の定めに従います。

※項目 1~11 は非課税(当校は、東京都の定める認可外保育施設指導監督基準を遵守して運営する認可外保育施設であるため、保育料等について消費税の非課税措置を受けています)

4. 2018 年度新入児童 募集要項

募集人数	K1: 12 名 K2: 若干名 K3: 12 名 K4: 6 名 K5: 10 名	
出願資格	K1 クラス	2016 年 4 月 2 日～2017 年 4 月 1 日生まれ
	K2 クラス	2015 年 4 月 2 日～2016 年 4 月 1 日生まれ
	K3 クラス	2014 年 4 月 2 日～2015 年 4 月 1 日生まれ
	K4 クラス	2013 年 4 月 2 日～2014 年 4 月 1 日生まれ
	K5 クラス	2012 年 4 月 2 日～2013 年 4 月 1 日生まれ
願書提出期間	9 月 4 日(月)～9 月 15 日(金)13 時	
出願書類	① 入学願書・志望理由書(オンラインにて出願) ② 家族写真 * 提出方法は、次頁の「 <u>出願方法</u> 」をご覧ください。	
選考方法	第一次選考: 出願書類 第二次選考: 応募者本人の行動観察・親子面接	
第一次選考 (書類選考)	合否結果は願書に記載されたメールアドレス宛に電子メールにてご連絡いたします。 ※書類選考結果連絡: 9 月 19 日(火)	
第二次選考料	5,000 円 ※お振込期限: 当校よりご案内いたします	
第二次選考 (面接)	面接日: 9 月 23 日(土)・9 月 24 日(日) のいずれか(出願人数より上記以外の日程となる場合があります) 予備日: 9 月 30 日(土) ※面接日時は「第二次選考料」のご入金確認後にご連絡致します ※面接時間は 1 組 30 分程度です。原則ご両親ともご参加いただきます。 ※選考結果のご連絡は 10 月中旬を予定しております。	
入学金	180,000 円(兄弟 2 人目以降は半額) ※当校指定口座にお振込み頂きます。納入期限 10 月下旬を予定しております。	
入学許可証の発行	11 月 ※期限内に入学金の入金確認ができた方に発行致します。	
入学前オリエンテーション	2018 年 1 月 13 日(土) 13:00～14:30(予定) ※入学前に必要な提出書類、各種ルール、クラスで必要な持ち物等についてご案内いたします。	
留意事項	出願書類のご提出に当たっては、以下の点を予めご了承願います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ご提出いただきました出願書類は返却できません。なお、ご提出いただきました個人情報、選考目的以外には一切使用しません。 ・ 一旦納入された入学金はいかなる理由があっても返金できません。 ・ 合否の理由についてのお問い合わせにはお答えいたしかねます。 ・ 面接日時の変更はいたしかねます。 	

■出願方法

「出願情報」、「志望理由書」、「家族写真」をご提出ください。出願はオンラインにて行って頂きます。

オンライン出願方法：、指定の出願サイトから出願し、下記の①②の書類も同サイトからファイルをアップロードする形でご提出ください。

同時に提出 ① 志望理由書

する書類 ② 家族写真画像ファイル(スナップ写真可。お子様及び保護者の顔がはっきりわかるもの)
上記①につきましては当校ホームページよりダウンロード頂き、Microsoft Word ファイルで
ご記入頂く事ができます。ダウンロード用 URL は下記の通りです。

<http://www.jcq.jp/2018apply/>

出願サイト 以下の URL から出願用サイトにアクセスできます。

<http://www.jcq.jp/2018apply/>

【個人情報保護方針】

当社は、皆様の個人情報について、本スクールのサービス提供以外の目的での二次利用や、第三者への提供・販売はいたしません。但し、警察等の公的機関から、法律に基づく正式な照会を受けた場合などの、緊急の必要性がある場合については、この限りではありません。

現代幼児基礎教育開発株式会社